

平成30年度 磯部小学校 グランドデザイン

美しい日本海 豊かな自然
子どもたちの笑顔いっぱい 磯部小
確かな学び

- 一人ひとりの学びを確実にみとり、個に応じた指導・支援を行います。
朝学習における個別指導 詩集の音読 ます計算・漢字の継続実施
 - 対話や話し合い活動を通して、互いに考えを深め合える授業を目指します。
授業改善を柱とした職員研修 お便り等での児童の学びの紹介
 - 生活科や総合などで、進んで地域(ひと・もの・こと)と関わり、地域(ひと・もの・こと)に学ぶ学習を充実させ、「ふるさと磯部」を愛する心を育みます。
地域人材の積極的活用と活動の工夫 学びの成果の発信(発表会等)
 - 家庭・地域と連携し、望ましい学習習慣を身に付けます。
家庭学習強調旬間の実施 PTA総会、学級懇談会等での啓発活動
- 期待する成果**
- 「話をよく聞き集中して学習している」と肯定的自己評価をする子どもが90%以上になる。
 - 話し合い活動で、「自分の考えがまとめられた」と肯定的評価をする子どもが80%以上になる
 - 生活科や総合などを通して「地域のよさを知ったり、気付いたりした」と肯定的評価をする子どもが90%以上になる。
 - 「一日『学年×10分』以上の家庭学習に取り組んだ」と肯定的評価をする児童が90%以上になる。

豊かな心

- 「楽しい学校」を目指し、行事等では、子どもが主体的に計画・運営に携わり、取組後の振り返りを充実させることで、**自己有用感**を高めます。
 - 生活目標の達成に向け、子ども一人ひとりが考えることにより、自分や他の人を思いやる気持ちを育てます。(道徳教育の充実)
 - 子ども主体のあいさつ運動**により、友達の輪を広げ、お互いの仲間意識を高めます。
- 期待する成果**
- 「学校に行くことが楽しいです」と自己評価する子どもが100%になる。
 - あいさつ運動や言葉遣い強調月間などの取組後の振り返りで、肯定的評価をする子どもと保護者がともに90%以上になる。**
 - 「きまりを守り、人にめいわくをかけないようにしている」と自己評価する子どもが90%以上になる。

健やかな体

- 「早寝・早起き・おいしい朝ごはん」の実現に向けて、校内「学び」プロジェクトや中学校区との連携を進めることで、生活を見直し、主体的に健康づくりができる態度を育てます。
 - 学校保健委員会の機能を生かし、健康の課題解決に向けて保護者・地域と協力して、**メディア時間を2時間以内にする**ようにします。
 - 体力テストや体育的行事、体育の授業では、子どもに目標をもたせ、個別指導を充実させながら、最後まであきらめずに目標に向かって努力する態度を育てます。
- 期待する成果**
- 「『早寝・早起き・おいしい朝ごはん』を心がけて生活している」と肯定的評価をする子ども・保護者がともに90%以上になる。
 - 「**メディア時間を2時間以内にする**」と肯定的評価をする子ども・保護者がともに80%以上になる。
 - 体育的行事や体育授業の振り返りで、肯定的評価をする子どもが90%以上になる。

教育目標 学び続ける子 互いに認め合う子 健やかに育つ子

重点目標

- 学び合い、考えを深める子ども
- お互いのよさを認め合える子ども
- いのちを大切にする子ども

中心課題

主体性をはぐくむ

求める子どもの姿

- ふるさと磯部を愛する子ども
- 自ら学び、表現し、考えを深める子ども

糸魚川市子ども一貫教育方針
くめず子ども姿
「ひとみかがやく 日本一の子ども」



能生中学校区かがやきプロジェクト
＜15歳で実現させたい子どもの姿＞
「自分の考えをもち、進んで伝え合い、高め合う子」



学校経営方針

- 夢もて (目標・志)
- 汗もて (努力・挑戦)
- 涙もて (感動・反省)



学校を支え、共に子どもを育てる地域

磯部地区協議会
・地域生活支援 (交通安全、あいさつ運動)
・教育活動支援

磯部地区公民館
・地区行事の開催

磯六クラブ
・地域の情報収集
・定住促進事業と児童の地域貢献活動の連携

民生委員・児童委員
・地域の情報収集と情報連携
・子どもを巡る問題への行動連携



能生中学校区学校応援隊
・学校応援ボランティア (学習支援、環境整備、教育活動支援等) ・地域の人財開発

NPO 法人・徳合ふるさとの会
・学習支援
・地域と連携した教育活動の推進

PTA
・学校行事支援
・広報活動
・環境整備活動
・地域の安全点検

漁業協同組合
・学校行事への協力
・地域理解、地域の環境整備の促進

防犯パトロールボランティア
・登下校見守り活動

地区子ども会
・地域行事の開催

～保護者の願い～ 保護者・地域アンケートより

- どんな学校になればいいと思いますか？**
- 小規模校の良さを生かし、全校児童が仲良く協力し合う学校
 - 家庭と学校が連携・情報共有し、互いに理解し合いながら子どもを育む学校
 - 地域と関わり、連携していろいろなことにチャレンジできる学校
 - 子どもたちに気付かせ、考えさせる主体性を育む学校
- どんな子どもたちに育ってほしいと思いますか？**
- 自分も他人も大切にし、相手や仲間を思いやれる子ども
 - 進んであいさつのできる子ども
 - 自分の意見をはっきりと伝えられる子ども
 - のびのびと活動し、素直な子ども



～地域の願い～

- どんな学校になればいいと思いますか？**
- 地域の特色を生かし、地域に根ざした教育を充実させてほしい。
 - 小規模校の良さを生かし、皆で手を差しのべ、子どもを育ていきたい。
 - 個性を伸ばすとともに、学力の向上を図ってほしい。
- どんな子どもたちに育ってほしいと思いますか？**
- 人の痛みが分かり、相手の気持ちを思いやる子ども
 - 明るく元気に、あいさつや返事のできる子ども
 - ・「おはよう」「こんにちは」「はい」「ありがとう」
 - 進んで自分の考えや意見を言える子ども